

## 特報



## 森美術館

- 1 エントランスには今回の出品作のひとつお風呂屋のペンキ絵が。
- 2 最上階のエレベーターホール正面は受付。
- 3 ショップのデザインが美しい
- 4 これなら買えるぞデザイナー家具
- 5 お土産はアート。物買って帰る。自分買って帰る。
- 6 現在までのカタログも販売している。ヒルズ型ご当地クッキー
- 7 鬼才横尾忠則作
- 8 企画のブース。芸術は爆発だ。
- 9 アート書籍も充実
- 10 さなぎブローチはカラフル。
- 11 草間彌生の作品をモチーフにしたバッグは自信作。
- 12 現代建築でガラス張りはお約束だ。

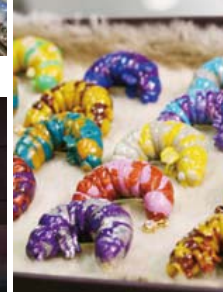
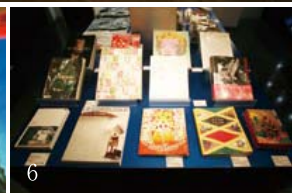
六本木地区には乃木坂の国立新美術館、ミッドタウンのサントリー美術館、そして森美術館の三美術館がそろった。中でも最初に設立されたのが六本木ヒルズ最上階にある森美術館だ。

森美術館の特色は二つある。一つはその企画の方向性でありもうひとつはその立地条件である。世界一高い位置にある現代美術館であることはいままでのないが、それがオフィスと商業施設の複合ビルの最上階、つまり一番経済価値の高い場所にあえて設置されたことに意義がある。アートはさまざまな社会活動の方向性を導く重要な役割になっていることの表明なのだ。

企画も一貫性がある。現代美術がメインではあるが、中国古代のものやコルビジエなどその企画は多岐にわたっている。しかしそれは単に入場者集めのためのものではなく、いままに見るべきものを考えた上でさらに現代の厳しい批評に耐えうるものをふるいにかけて実現したものだ。

今回の展覧会は「六本木クロッシング2007: 未来への脈動」(1月14日まで)と題して今見べき36組の日本のアーティストを紹介している。70年代からまさに今に至るさまざまな傾向のアートが見られるが、風呂屋のペンキ絵も出展されるなどその様相はまさに現代の混沌とその希望を内包している。専門家にはもちろん、現代美術になじみのない方にこそ体験してほしい。楽しめる、そしてアートとは何かを考えることのできる展覧会である。

(文/高橋 光)



お問い合わせ  
URL : [www.mori.art.museum](http://www.mori.art.museum)  
TEL : 03-5777-8600

# 麻布びと

麻布を生きる人たち……



ご主人の浩さん

## 東麻布に、スローな時間が流れる。



午前4時。堀江浩さんの朝は、早い。  
顔を洗いゆっくりお茶を飲んで、そばを打ちにかかると。  
その日の量のそばが打ち上がったなら、次は、うどんだ。  
そして、かつおぶしのダシをじっくりとる。  
同時にあれこれ効率よく、と言うのは浩さんのやり方ではない。  
一つ仕上げて、初めて次にかかるといった手順は、  
長年変わらない。そのための早起きなのである。

一つ一つに気持ちを込めて、朝のひと仕事が終わる。

### 東麻布で50年、蕎麦屋を続ける

「親父は、狸穴近くでウナギ屋をやっていたんですが、戦後、蕎麦屋に商売替えしたんです。東麻布の商店街に越してきたのもその頃。ボクは次男なのに見込まれちゃって。蕎麦屋をやってもう50年以上たちます。

同じ商店街や商売のヒトは仲がいいんですよ。親父は同じウナギ屋ということで近くの野田岩のご主人と親しかった。私なんかこの週末も蕎麦屋の組合の旅行で、麻布雑式通りの長寿庵のご主人とかと琵琶湖と京都まわってきました。ま、見物すると言うより、酒を飲んだのが楽しかったんですけどね。」

長い間には、商売変えをするヒトも多いのだ。天ぶら屋さんが、お寿司屋さんになったり、和菓子屋さんか、焼鳥屋になったり。でも、東麻布商店街は、健在だ。

### 昔ながらの心意気は今も続く

「昔は、商店街を一回りすると、日用品はすべてそろいましたね。」と、浩さん。

食べ物屋は勿論、洋服屋、靴屋、家具屋、とにかく日常生活に必要な品物は全部あった。しかし今では、だいぶ減ってしまいい肉屋さんがやめた頃から商店街も大きく変わった。それ

でも、八百屋さんが2軒、豆腐屋さんがちよつと離れて2軒ある。

毎年行われている「かかし祭り」は、商店街の人の手作りだ、プロのテキ屋さんは入れない。寅さんはダメなのである。お店の人が繰出で、だしものを工夫し、楽しんでもらおうとはりきる。古くからある商店街ならではの心意気だ。それをビルの間から東京タワーはじっと見続けてきた。

「昔は、窓を開けると、枕もとからタワーがみえたのよ」と奥さんのきみ子さんという。

確かに東麻布商店街を歩くと、東京タワーが見え隠れする。タワーが一番近い商店街なのだ。今では、ビルが建ち並び遠くなってしまったが、ここは、東京タワーのお膝元の商店街なのである。



奥様のきみ子さん

### 東京タワーの鳶職人にも、出前した。

約50年前、東京タワーが建つ頃、浩さんは高校生だった。タワーの建設が始まってしばらくたつと、ひっきりなしに出前の注文がくるようになった。工事に來ている鳶職人の食事だ。

東京タワーの建設のために、何百人という職人が、日本全国から集まってきたのだ。

「高校生だったボクは、出前にかり出され、日に10回以上通いましたね。自転車で蕎麦や丼物をついで飯倉の急坂を今日は一息にあがれた、なんて自慢し合ったり、忙しかったけど楽しかったですよ。そのうちに、現場の人達とはすっかり親しくなっちゃった。」

「工事は、一部始終みてましたよ。最後に、大きなアンテナ

をてっぺんにあげるんですね。あんな大きなものをどうやってあげるのかなあと考えてみたら、組み立てた場所から長いロープでうまいことつり上げたんですね。見事なもんだなあと思った。」

そして、工事も終わりに近づいたある日。

「可愛いがってもらっていた頭領に、『一般の人が上る前に一番上まであがってみるか』と階段であがらせもらったんですよ。へとへとなったけれど、すごい眺めでした。関係者以外の普通の人でタワーに上がったのは、自分が最初かもしれない。」と浩さん。

大勢の鳶職人の力があってこそ、世界一高い東京タワーはできあがった。職人の技で人の手仕事でできあがったタワー。これからどんなタワーが出来ようとも、これは、東京タワーにだけ自慢できる事だ。

### そして、これからも

昔、東京タワーが出来る前は、あの山でよくターザンごっこをしました。「弁天池だって今みたいに小さくなかった。今の赤羽橋の交差点近くまである大きな池だったんです。ザリガニとったりね、よく遊びましたよ。」

そして、50年後。浩さんは、同じ東麻布で、自分のペースで、自分のスタイルで、そばを打ち、うどんを打つ。

「サラリーマンをやっている兄弟が退職金数千万ももらったとか聞くといいなあと思いますが、でも私は定年もなく仕事もマイペースですからね。ありがたいと思いますよ。家内が身体を悪くしてから、娘が教師の仕事を辞めて戻ってきてくれたんです。これも、ありがたい。」と、かたわらの則子さんを振り返る。

「お店を継げるかどうかわかりませんが、規模を小さくしても、何とか自分ひとりで切り盛りできるようにして、続けて行ければと思います。」と則子さんは、ハキハキ語る。

「うちなんか、駄蕎麦屋ですからね。気取って少量食べる

蕎麦じゃなく、おなかの空いた職人にとりあえず満腹になってもらう、そういう蕎麦なんです。それでいいんですよ。色んなそばがなくちゃね。人間だって色んなヒトがいるんですから。」

午後の3時すぎ、東麻布の商店街の蕎麦屋「武蔵野」の前を通ると、昼の仕事を終えて、店の前の椅子に座って一服する浩さんの姿がある。

そのステキなスローライフに、ホンモノの麻布びとの姿を見るのは、私だけだろうか。

そういえば、田舎そだちの父が東京に來たとき、ここのお蕎麦を食べて「うまい!」といていたなあ。

【東京タワー】  
自立式鉄塔としては2007年現在も世界最高。約4,200Tの鋼材と多くの鳶職人の手作業により、1957年6月 起工して1958年10月 竣工。わずか1年3ヶ月で完成した。

【東麻布商店街】  
都営大江戸線・赤羽橋駅 十番よりの出口を出て、徒歩2分の商店街。「麻布イースト通り」という看板がある。

【弁天池】  
園廣大王と弁財天がお祭りしてある。麻布七福神の一つにある池。弁財天のお像が美しい。赤羽橋駅から徒歩5分。東京プリンスの裏の駐車場入口のそばにある。

(取材・文/木村定光)

ネイチャー探険隊

# 溪流の深い緑が都会の雑踏を忘れさせてくれる。 広尾駅徒歩5分、有栖川宮記念公園。



池にはコイ、フナ、ザリガニがいる。サギやカモもやってくる。



亀ものんびり日光浴。

日比谷線広尾駅を降り5分も歩くと、緑豊かな有栖川宮記念公園がある。うっそうとした樹林に包まれたこの公園は、江戸時代、盛岡南部藩の下屋敷として使われていた。のちに有栖川宮の御用地となり、同家が絶えたため高松宮家が引き継いだ。その後昭和9年に東京市に寄付され有栖川宮記念公園として開園した。

総面積 67.131㎡の敷地には、麻布台の傾斜地を巧みに利用した溪流が流れ、変化に富んだ景観を見せている。園内の主な花木は梅、桜、つつじ、ハナミズキなど約 1500 本。2月の梅林から始まり、春の桜、菖蒲の花が終わる頃になると、カモの子育ての季節。池は水鳥たちで賑わい、木々の緑が池に映える。そして秋の紅葉、冬の雪景色と、四季を通して趣きのある表情を



溪流のある風景は深山のような雰囲気か漂う。

見せている。溪流に架かる橋を渡り、せせらぎを聞きながらの散歩は、都会の喧騒を忘れさせてくれる。池には鯉、フナ、ザリガニなどが生息し、サギやカモなどの鳥もやってくる。のんびりとフナ釣りを楽しんだり、子供たちがザリガニ釣りをしたり、まるでどかな田舎の風景のようだ。ここが都会のど真ん中だとはとても思えない自然の情景が目前に広がる。

昭和 48 年には、園内に都立中央図書館が設けられた。日本でもトップクラスの図書館で約 160 万冊の書籍を保有している。園内には、学生や子供連れの家族も多く見られる。有栖川宮記念公園の周りには大使館なども多く点在し、外国人が多く住む地域であることから、園内の広場で遊ぶ外国人親子もよく見かける。各国の言葉が飛び交い、元気に駆け回る子供たちを見ると、国際的な雰囲気か漂う麻布地区ならではの公園といった感じだ。



笛吹き少年像 (舟越武彦作)



東京とは思えない自然が満喫できる。

(取材・写真/木村定光、尾崎恭彦 文/尾崎恭彦)

## 技あり！

### 指物はおくゆかしい



「指物師」って、何をする人でしょうか。東麻布商店街の道は江戸時代から変わらず、なにか親しみか感じられる。商店街の東麻布一丁目、「指物師」(さしものし)と書いてあるお店がある。繊細な職人気質(かたぎ)の丹羽憲治さん・孝太郎さん親子が、桐(きり)板に鉋(かんな)をかけておられた。

骨董(こっとう)を鑑定するテレビ番組を見ると、必ずと言うほど、掛け軸、壺(つぼ)等は箱に入っている。昔から、その様な箱を指

物といい、作る人を指物師という。箱だけではなく、指物は、筆箱、茶道(さどう)の道具として棚(たな)、茶室でお湯を沸かす炉(ろ)の縁(ふち)、茶杓(ちゃしゃく)箱、花器等々たくさんあり、今も目立たないが利用されている。

しかし、壺、花や筆などが主役で、箱などの指物はあくまで脇役であり、茶道でも同じで、茶室で、棚、炉縁(ろぶち)、花器などは引きたて役であり、繊細で、清々しく、端正(たんせい)な木目の指物が、工芸品として茶の美の一角をしめている事には、なかなか気がつかない。

例えば、「ウインドーにある四角形の木の枠(わく)は・・・」とお尋ねしたところ、「たまたま手に入れた樫(けやき)の古材で作った炉縁で・・・」、さらに、「古材の炉縁の好(よ)さ」はと、質問をすると、その美しさは古材の「木肌(きはだ)とやつれ」にあると教えて頂いた。「やつれ」とは、やつれて見える様(さま)で、その美こそ、茶人が最も好む、侘(わ)び、寂(さ)びに一脈を通じている。

それゆえに、技が求められ、箱の組み手(板と板の接合の仕方)をひとつとっても、種類が

あり、炉縁は「追返し」、「とめずけ」は双方の板に互い違いに凹凸を彫り、接合断面を45度角で組み合わせる方法、更に、横板と縦板を合わせる「ぶっつけ」などという組み手がある。更に、技の精度を上げるために、鑿(のみ)、鋸(のこぎり)、鉋(かんな)などの道具が必要で、特に、鉋は、大から小さいのをはじめ、細工が難しい鉄刀木(てつとうぼく)など堅い木を削(そ)ぐ垂直に刃が立っているから、刃が傾斜しているのまで、又、鉋の底が平らから丸いのもで、実に多種多様な道具がかかせない。

丹羽さんの仕事場に、初代が京都で求め、憲治さんが表具(ひょうぐ)した「額」に、「造物無盡蔵」(ぞうぶつむじんぞう)と書いてあ



る。「天地の万物は尽(つ)きる事はない」、それは、丹羽さん親子に、木箱や棚等の指物の出来の精密さと美しさをつきることなく探求せよと言う、初代の教えなのであろうか。

(取材・文/森明)



「指物師」丹羽さん親子



- ① お店の入り口
- ② 左・茶杓箱と拝見用の指物 右・鉄刀木の花器
- ③ 額
- ④ 寸法録をみて紙型をつくる
- ⑤ かんな





## 麻布の "世界" から



サウジアラビア

面積：215 万平方キロメートル（日本の約 5.7 倍）

人口：2,400 万人（内外国人 614 万人）

首都：リヤド

民族：アラブ人

言語：アラビア語（公用語）、英語

宗教：イスラム教

政体：君主制

元首：アブドラー・ビン・アブドラー・アール・サウド国王（2005 年 8 月即位、第 6 代国王）

議会：諮問評議会

外務省ウェブサイト

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/saudi/> より

取材協力／サウジアラビア大使館

## 知性と勇気そして寛容さを兼ね備えた 中東の大国サウジアラビア

サウジアラビア大使館の正面の壁面には国旗が描かれている。美しい緑の地にアラビア文字、そして剣が記されている。文字のある国旗はめずらしいが、「アッラーの他に神はなく、ムハンマドはアッラーの使徒なり」と書いてある。剣は正義と忠誠を、そして緑は繁栄を意味している。ちなみに、サウジアラビアでは、緑は天国をイメージし、赤は炎を連想させることから、地獄を意味するとのことで、そのあたりは日本と似ている。

建物の中に入ると幾何学模様や絨毯が敷きつめられ、胡坐（あぐら）用の肘掛（ひじかけ）があり、テーブルの上に香炉、アラビアコーヒーを注ぐ鋭い鷹の口嘴（くちばし）をかたどったポットなどが置いてあった。「今、ラマダン月ですので、お茶は飲みません」と大使館の方に言われた。そうだ、ラマダンはイスラム教で断食月。日の出から日没まで飲食を摂らないのだと思い出した。

ファイサル・ハサン・トラッド駐日サウジアラビア大使は、ロンドン、ブリュッセルなど世界各国で要職を歴任した国際経験豊富な方である。まず、歴史についてお尋ねした。サウジアラビアはヨーロッパ、アフリカ、アジアの3大陸に接し、アラビア湾と地中海に往還（おうかん）できるスエズ運河へ続く紅海に挟まれている。古くからの交通の要衝（ようしょう）で、人の交流も盛んであった。このような環境の中で、多くの異なる部族を統一し、1932年に王国が建国され、以来一度も他国の植民地となることなく現在に至っていると話して下さった。

またイスラム教は誤解されることも多いが、実はとても平和を愛する宗教なのだと説明して下さった。異なる部族を統一するために必要な知性と勇気、そして何よりも寛容さを兼ね備えた国なのだと感じた。

アラビアの文化・学問は洋の東西に影響を与えている。例えばアルコール（ALCOHOL）、代数学（ALGEBRA）など、化学や数学に関わる言葉の語源の多くはアラビア語である。またアラビア医学は、インド、中国の医学双方に影響を与えあったようで、東洋医学のお灸のように、体の一部に温めたナイフを当てて行う治療法もあるのだそうだ。

産業についても質問してみると、もちろん石油の生産・輸出が中心なのだが、日本などからの技術協力を得て、石油製品の製造にも力を入れているとのこと。観光も今後成長を見込みたい産業のひとつで、政府主導のツアーなども実施している。

麻布地域の印象についてお尋ねした。サウジアラビア大使館と麻布

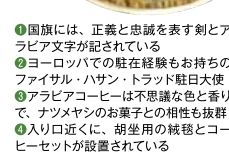
の歴史は長い。もともと大使館は元麻布にあったが、旧大使館の老朽化と拡大のため、六本木に移転した。元麻布の旧大使館にはアラブ・イスラム学院が建設され、アラビア語講座を開いたり、講演やセミナーの開催など、アラブ・イスラムの理解に資する事業活動を展開している。ただし、「麻布にはビルがあまりにも密集していて、ほんの少しの間にもビルが建つことにびっくりする」と感想を述べられた。全く同感である。

お話の後、「あなた方はイスラム教徒ではないから特別に」と、アラビア・コーヒーとナツメヤシの実の甘いお菓子でもてなして下さった。小振りなコーヒー・カップにサウジアラビア王国の国章である、力と忍耐を示す交差した剣と、成長と繁栄を表す椰子（やし）の木が共に緑で描かれている。緑の国章と銀の縁取りが美しい白地のカップに注がれたアラビアコーヒーの琥珀色、そしてその香りは、何とも言えぬ幸福感をもたらしてくれた。

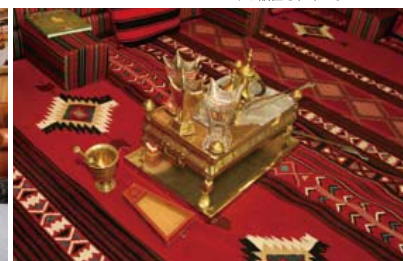
さらに大使は、「お祈りの仕方をみせてあげましょう」と、館内の礼拝所でメッカの方向に向かって、礼法に合った折りを捧げられた。何をお祈りでしたかとお尋ねしたら、あなた方の繁栄をお祈りしましたと打ち明けて下さった。

王国についての様々なお話、琥珀色のコーヒー、大使の優しき誇り高いお人柄を思い出し、大使館を後にしながら、サウジアラビアに行ってみたくて心から思った。

（取材・文／加藤智恵、森 明）



- ① 国旗には、正義と忠誠を表す剣とアラビア文字が記されている
- ② ヨーロッパでの駐在経験もお持ちのファイサル・ハサン・トラッド駐日大使
- ③ アラビアコーヒーは不思議な色と香りで、ナツメヤシのお菓子との相性も抜群
- ④ 入り口近くに、胡坐用の絨毯とコーヒーセットが設置されている



### 山形ホテル異聞

作家永井荷風は大正9年5月、麻布市兵衛町屋上にペンキ塗りの家を新築し、偏奇館(へんきかん)と名づけ、移転したと断腸亭日乗(荷風の日記)に書いている。荷風は、虎ノ門、愛宕下、霊南坂、笹笥町、谷町、市兵衛町、維新前の組み屋敷であった庭の柿、桃、梅、桜、無花果等の木を季節毎に楽しみ、よく散歩した。町名で分る様に、この辺の地形は起伏にとんでいる。

荷風は、病に伏した時、窓から、谷をはさんだ屋上にある山形ホテルを写生し、しばしば食事に行っている。

特に大正12年9月1日、天地忽(たちまち)鳴動(めいどう)した地震、棚の上の書物が頭上に落ち、余震で一日家に入れず、昼食、夕食を山形ホテルでとり、愛宕山に登り市中の火災をながめている。

その山形ホテルは、重厚な役作りで人気のあった時代劇の名優の山形勲の実家である。同年10月21日に葡萄芽(ポルトガル) 国公使館が、震災による被害修繕の為に山形ホテルに移転し、翌年3月麹町に移るまで、公使館であったと、外務省外交史料館に、当時の外務大臣伊集院彦吉あての史料が残っている。

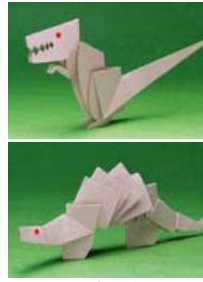


六本木一丁目7番 (取材・文/森 明)

### 麻布から、世界に。「オリマルくん」。

15センチ四方の紙を折るなら珍しくありませんが、これは一枚の長方形の紙から、写真のような動物・恐竜群を折り上げます。たぶん、世界初(!?)の手法かと思しますのでご紹介いたします。

このユニークな折り紙、名付けて「オリマルくん」(折り紙+アニマルの造語)。麻布十番に住み東麻布に事務所を構える三木



ユーモラスな恐竜君たち



かわいいアニマル君たち



「オリマルくん」は、言葉のいらないコミュニケーション。麻布から、世界中へ広げたい、とのこと。楽しい新作はホームページで発表されます。「オリマルくん」と検索、アクセスしてください。

<http://www.orial.net>

左の「オリマルくん」Dogをプレゼント。ご希望の方は住所・氏名を明記の上、ハガキにて麻布地区総合支所までお申し込み下さい。5体ご用意していますが、多数の場合は抽選となります。



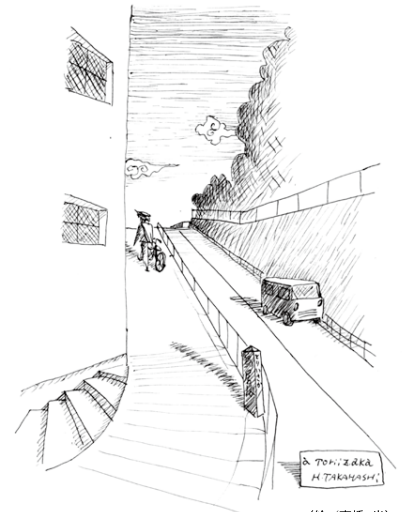
オリマル君の正体。開くと1枚の長方形になる

(取材・文/木村定光 写真提供/三木康生さん)

# 街のへえ〜!

### 総合支所前の鳥居坂の傾斜、ご存知ですか?

夏の暑い日に歩くとは堪えます。体感的には20度以上あると思うのですが、実際は8度なのだそうです。分度器を想像すると、たった8度??。へえ〜ですね。



(絵/高橋 光)

### 飯倉公園の看板



お願い  
この場所は子供達がお弁当を食べる場所となっています。犬のつれこみはご遠慮下さい。  
ATTENTION  
CHILDREN EAT LUNCH HERE.  
SO PLEASE DO NOT BRING YOUR DOG INTO THIS AREA.  
麻布地区総合支所

こんな LOVERY な看板を見たことがない。リニューアルされた飯倉保育園と飯倉公園。この場所は日本の外交史に残る歴史的な場所だ。「赤羽接遇所跡 1859年に外国人のための宿舎兼応接所として8月に建設された。黒の表門を持ち、高い板塀で囲まれており二棟の木造家屋から成っていた。」と説明されている。シーボルト父子やロシアの方々も滞在なさったという。あのヒュースケンさんも来ていらした場所だ。

時々、先生に連れられて、お手々をつないで、お散歩している飯倉保育園のちびちゃん達に出会う。何てかわいい、かわいい! AZABU KIDSは大事、大事。子供達の笑顔は地域の宝だ。明るく、元気に育てね♡  
こんなにも心やさしい看板をたてて下さった麻布地区総合支所の方々に心から感謝です。

(文/湊 早苗)

## あなたの声聞かせてください。

麻布の情報を募集しています



「ザ・AZABU」では、港区麻布地域に暮らす方々に向けて、楽しく心が豊かになる情報をお伝えしていきます。より魅力的な紙面にするために、読者のみなさんのご意見・ご感想などを募集いたします。

- いま、最も関心のあること(港区麻布地域での出来事など)
- 今後、紙面で取り上げてほしい話題、ご意見、ご質問
- 麻布地域で風光明媚な場所(写真に撮りたくなる美しい景観)・・・など、どしどしお寄せください。

電話、ファックス、郵送で受け付けています。宛先は、紙面表紙(題字横)をご覧ください。情報等をお寄せいただいた方には、記念品(旧町名記載のオリジナル手ぬぐい)を差し上げます。お待ちしております。

# 麻布の軌跡

## 麻布の天文台を探して



明治時代の東京天文台  
〔東京大学東京天文台の百年〕より  
、写真提供：国立天文台

取り壊される前の旧小田邸。現在この場所はフィリピン大使館となっている。平成7年撮影（撮影：松本泰生氏）松本氏のホームページ <http://yma2.hp.infoseek.co.jp>



「冬空や麻布の坂の上りおり」—— そう詠んだのは戦前六本木に在住した作家の永井荷風だ。永井の小説によれば、明治時代は東京でも美しい星空が見られたという。彼の住居に近い鳥居坂には天体望遠鏡用の観測ドームが付いた家「小田邸」があった。さらに飯倉に国立天文台の前身があったことは知る人ぞ知る話だ。晩秋の空の下、足跡をたどってみた。

### 測定の原点は飯倉にあり

皆さんは、警備で物々しい雰囲気や漂うロシア大使館裏手に「日本経緯度原点」があるのをご存じだろうか？この地にはかつて国立天文台の前身である東京天文台があり、「原点」がある場所には子午線上の天体の位置を観測する子午環と呼ばれる望遠鏡があった。暦や地図は天文学と密接な関係があり、日本初の本格的な地図を作成した伊能忠敬も私設天文台を持っていたと言われる。

みなとケーブルテレビで、武井雅昭港区長が天文台は港区にあったというお話をされ、さらに知りたいという好奇心を押さえきれず国立天文台などを訪ねた。調べてみると次々明るみになる意外な事実。今回は住民の方々と一緒に天文学の歴史をひもといてみたい。

### 東京天文台の誕生

古くからある日本の天文台に、江戸時代に国内で広く使われた暦「貞享暦」を作った渋河春海（寛永6年～正徳5年）が幕府の初代天文方に任命され、本所二つ目の邸宅内に築いたものがある。天文台は木立があることや低地を理由に駿河台、神田佐久間町等を転々とし、天明2年に浅草に移転し、幕末まで存続した。使われていた機械類は開成学校（東京大学の前身）に引き継がれ、明治11年東京大学理学部観象台が誕生した。

明治に入った段階で天体観測は海軍の管轄になり、明治7年、飯倉3丁目（現・麻布台2丁目）付近に、海軍の観象台が置かれた（註1）。港区は海岸に近かったため、海軍関係の施設が多かった（註2）。

明治21年、暦の作成と天体観測が統合され、同じ飯倉の地に東京大学の施設として東京天文台（天文台長は寺尾寿教授）が誕生した。

都市化が進んだことや関東大震災をきっかけに、大正13年に天文台は三鷹へ移転した。跡地は昭和35年まで東京大学天文学教室として使われ、現在は地図測量関係の施設が残されているという。

### 私設天文ドームもあった

更に調査を続けていたところ、「麻布鳥居坂近辺にドーム状の屋根があったはずですよ！」という情報を得た。明治40年の地図を見ると、外苑東通りから左手に麻布小学校、山尾庸三邸、久瀬宮邸、山尾邸の裏手に三井守之助邸とお屋敷が連なっている（註3）。

当時、現麻布地区総合支所の隣に山尾庸三（天保8年～大正6年）邸があった。山尾は、幕末に欧州に留学し、帰国後工部美術学校に関り、工部卿になった人である（註4）。偶然にも歌舞伎座、明治生

命館を設計した岡田信一郎（明治16年～昭和7年）の年譜に、昭和6年に山尾邸を設計とあった。天文ドームのある家は山尾邸だろうか？

国会図書館で山尾邸の実測図、平面図、建図等

が出てきた。洋館3階建て、当時としては珍しくサンルームや屋上庭園付き。しかし、捜し求めていたドーム形の屋根はない。山尾邸の裏側には、実業家三井守之助邸があった。三井は、芝浦製作所社長で、後に三井物産社長になった人物である（註5）。登記簿によれば、この土地を大正6年小田良治という人物が取得している。小田良治（明治19年～昭和18年）は、米国の商業学校を卒業した後実業界に入り（註6）、三井物産退職後は、札幌の名物デパート「五番館」を作った。五番館は接客をするショップガールを置き、フォードの自動車を販売するなどユニークなデパートだったらしい。小田は鉾山も開発し、鳥居坂と北海道の双方に住所を持っていた（註7）。

藤森照信著「建築探偵日記」に、藤森氏が昭和63年に小田邸を



東京天文台で使われたトロトン望遠鏡（写真提供：国立科学博物館）

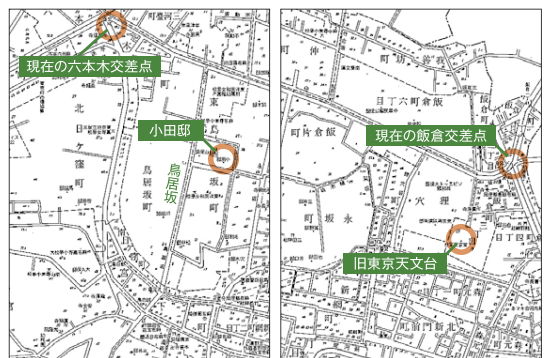
訪ねた一文がある。「スタイルは、アメリカの洋館だ」（註8）、更に「一番高いところに塔が突き出していて緑青のふいたドームが載っている。」「アリッ、・・実に、ただのドームじゃなくて、天体ドームなのです」と氏は驚きの声を上げる（註9）。小田邸は大正13年に建築され、設計者のガーディナー（安政4年～大正14年）は立教の校長をし、後に建築家になった（註10）。

天文ドーム付きの家は、小田良治邸であることは間違いなさそうだ。小田邸はその後大蔵省、フィリピン共和国政府の手に渡った。小田邸は平成に入り壊されており、我々は直接ドームを見ることはできない。

ドームの中で、麻布の星空を見ながら、小田良治は何を考えていたのであろうか。



日本経緯度原点。現在測定方法が変わったが、法律上は測定の原点のまま（撮影：西野）



〔増補港区近代沿革図集〕より。昭和8年頃の麻布地区

- 〔註1〕国立天文台編「国立天文台所蔵貴重資料展示図録 解説」  
〔註2〕斎藤貞雄著「郷土史誌本 港区の今昔」p220～p221、「東京天文台の百年」編集委員会編「東京大学東京天文台の百年」（東京大学出版会）p56～p58  
〔註3〕中川恵司制作「DVD 江戸明治東京重ね地図」（イービーカンパニー、丸善）  
〔註4〕人事興信所編「人事興信録」や41 人事興信所 平成12年復刻版  
〔註5〕人事興信所編「前掲書」み50 人事興信所 平成12年復刻版  
人事興信所編「人事興信録」み4 人事興信所 昭和3年  
〔註6〕人事興信所編「前掲書」才29 人事興信所 昭和3年版  
〔註7〕札幌市史編集委員会編「札幌市史 第2 産業経済篇」p294  
交詢社編「日本紳士録」（交詢社）p104 北海道p7 昭和16年版  
〔註8〕藤森照信著「建築探偵日記」（王国社）p65  
〔註9〕藤森照信著「前掲書」p66  
〔註10〕高砂熱学工業（株）社史編集委員会「高砂熱学50年の歩み」p197 高砂熱学工業（株）藤森照信著「前掲書」p65  
松浪秀子「ジェームス・マクドナルド・ガーディナーの人と作品」  
築地居留地研究会編「近代文化の原点-築地居留地 vol.1」（重紀書房）所収  
菊池重郎「明治13年来日米人建築家」M. ガーディナーの人と作品  
日本建築学会論文報告集第103号所収 昭和39年10月  
「Architecture Jardin ～建築散歩～」 <http://www.age.jp/docile/gardiner.html>

# 街ウォッチャー「六本木交差点 & 三河台公園でパシャ！」



鈴木さんご兄弟

お蕎麦屋さんの鈴木さんご兄弟をお仕事中に（無理を言ってごめんなさい）パシャ！力強くそば打ちしている姿がガラス越しに見ることが出来ますよ。

今回の「街ウォッチャー」は六本木交差点付近と交差点から市三坂（いちみぎさ）を少し下った六本木通り沿いにある「三河台公園」に出発しました。

10月6日土曜日。当日は薄曇りではっきりしないお天気でしたが、さすが国際都市東京を象徴する街「六本木」。交差点付近はまだお昼前だというのにとても賑わっています。大勢が行き交う中で、今回は特に笑顔の素敵な方たちに声を掛けました。



平泉さん親子と浜野さん

すぐご近所の水野さん。ご自宅から出てきたところをパシャ！撮影しているわずかな間にも地元を知り合いの方が何人も通り掛り、優しく挨拶される姿が印象的でした。



ジュリアンさん

ドイツから来たジュリアンさん。編集部に通を聞きにいらしたところをパシャ！10月中旬には帰国予定とのことでしたが、六本木は楽しかったですか？



小林さんご夫婦

こちらもすぐご近所にお住まいの小林さんご夫婦。仲良くカフェでお茶しているところにおじゃましてパシャ！国際色豊かな街の中で着物姿ってやっぱりうつくし〜。



チェインさんご兄妹

笑顔が素敵なカップル・・・と思いきや、ご兄妹でした。とても仲のいいチェインさんご兄妹。韓国からいらしたそうです。



水野さん

すぐご近所の水野さん。ご自宅から出てきたところをパシャ！撮影しているわずかな間にも地元を知り合いの方が何人も通り掛り、優しく挨拶される姿が印象的でした。

心良く撮影に協力して下さいました。ありがとうございます。

ちなみに三河台公園は六本木駅から徒歩3分。近代的な街の中で旧町名三河台町の名を残す貴重な公園です。六本木散策のひと休みに立ち寄ってみてはいかがでしょうか？

次回「街ウォッチャー」取材班はどこへ行く？！

(取材/伊東みゆき、森 明 文/伊東みゆき)

## Living in AZABU 麻布日和は、お散歩日和



秋たけなわ。  
さわやかな気候。  
いかがおすごしですか？

食欲の秋（モチロン!）、おしゃれの秋（すてき!）  
読書の秋（私は本屋の娘なので、こういう秋もぜひおすすめすわ〜!）

ある年の秋の日、窓の外にたくさんの赤とんぼを見た。  
彼岸花が六本木の通りに咲いているのを見つけた。

秋を見に好きな道や、街角や坂の眺め、  
お散歩に出かけてみましようか？  
落葉やどんぐりも秋のお散歩のお楽しみ。  
少しひろって来て、テーブルの上の小さなご etc に飾ったら、一瞬にして、おうちの中に秋がひろがる〜！

さあ、あのペーカリーで、久しぶりに“シベリア”を買って帰ろう。  
窓から高いお空に雲が流れてゆくのを見ながら  
お茶の時間にいたしましよう。  
そして夕ごはんに栗のリゾットも作りましよう。

——っていう秋いっぱいの一日でした。



(イラストレーション・文/湊 早苗)

# 麻布地区 総合支所だより



## 麻布区民センターでは、 20周年ありがとう Communication is POWER 「ふれあいまつり」を 開催します。

『安全・安心のまちづくり』を  
テーマに開催します。

明るく楽しい舞台演技・展示  
をはじめ、体験コーナー、食  
の安全コーナー、小学生の絵  
画展など楽しいイベントが盛  
りだくさんです。また、模  
擬店や産直品販売なども  
あります。是非、ご参加ください。  
お待ちしております。



● 11月10日(土) 12時30分

I ZANAIパレードスタート。お楽しみに!!

とき/平成19年 11月9日(金)  
前夜祭・午後6時30分～  
平成19年 11月10日(土)、11日(日)  
午前10時～午後5時

ところ/麻布区民センター  
(港区六本木 5-16-45)

入場・参加費/無料

お問い合わせ/麻布区民センター  
(ふれあいまつり実行委員会)  
電話/03-3583-5487

## 清掃とリサイクルの お知らせ

### 南麻布5丁目と西麻布3丁目 プラスチックリサイクルの モデル事業を開始しました!

10月から、南麻布5丁目(1番を除く)と西  
麻布3丁目、ごみの分別を変更するモデル事  
業を実施しています。今まで不燃ごみだったプ  
ラスチックを資源回収し、汚れが落ちないプ  
ラスチックやゴム・皮革製品は可燃ごみへ変更にな  
ります。なお、来年10月からは区内全域で実施  
する予定です。分別方法など詳しくは港区のホ  
ームページをご覧ください。

【計画・概要について】

清掃リサイクル課事業計画係

電話/03-3450-8273

午前8:30～午後5:15(月～金)

【出し方、集積所、保管場所等の収集全般について】

みなと清掃事務所

電話/03-3450-8025

午前7:40～午後4:25(月～土)

【簡単な分別方法や出し方について】

みなとコール/下欄右を参照

## 麻布警察署からの お知らせ

警視庁では、11月27日(火)から  
29日(木)までの3日間、  
犯罪被害者のための  
相談所を開設します。

犯罪の被害にあわれて「家族にも友人にも相談  
できない」「いつも不安な気持ちになる」「この先、  
どうしたらよいのか分からない」などの悩みを抱  
えている被害者やそのご家族を対象に、臨床心  
理士の資格を持つ警視庁の職員、社団法人被害  
者支援都民センターや東京都の専門相談員など  
が相談に応じます。

とき/平成19年11月27日(火)～29日(木)  
いずれも午前10時から午後4時までの間

ところ/飯田橋レインボービル1階 特設会場  
(新宿区市谷船河原町11番地)  
JR飯田橋駅西口または  
地下鉄飯田橋駅B3出口から徒歩5分

面接及び電話相談

電話/03-3597-7830

(犯罪被害者ホットライン)

電話/03-3235-4161

(期間中のみ開設)

## 麻布税務署からの お知らせ

電話の受付が  
自動音声応答に変わります!  
19年11月1日からスタートします。

平成19年11月1日以降、麻布税務署におか  
けいただいた電話は、自動音声応答により、お  
受けいたします。

自動音声応答によりアナウンスされた番号を  
ご用件に応じ選択していただくと、電話相談セン  
ター又は税務署にご案内します。

電話相談センターでは、減価償却のあらましや  
源泉徴収の仕組みなど、国税に関する法令等の  
解釈・適用や手続等についてのご相談をお受けし  
ますので、どうぞ、ご利用ください。

お問い合わせ/麻布税務署

電話/03-3403-0591

国税庁ホームページ/

<http://www.nta.go.jp>

「電話相談センター」を選択された方は、  
引き続き相談内容に応じて  
次の番号をお選びください。

- 1) ……年金や給与又は事業などの所得税に関するご相談  
(医療費控除やローン控除の仕組みなど)
- 2) ……年末調整や非居住者などの源泉所得税に関するご  
相談(税額表の適用区分など)
- 3) ……相続税や贈与税又は個人の方が土地や株式を売却  
した場合などのご相談(相続時精算課税制度など)
- 4) ……法人税に関するご相談(役員に対する給与や減価  
償却資産の償却方法など)
- 5) ……消費税や印紙税に関するご相談(課税取引・非課  
税取引の取扱いや簡易課税制度など)
- 6) ……その他の税に関するご相談

## 「麻布フェスタ~秋~」を 開催します。

麻布地区総合支所が贈る、  
「麻布フェスタ」秋の祭典です!

麻布地区の保育園児、小中高生、福祉会館  
利用者が、日ごろの音楽活動をご披露します。  
歌!踊り!楽器演奏!何が飛び出すでしょう。  
「ビッグバンジャズオーケストラ」のジャズ演奏と、  
出演者とのコラボレーションも予定しています。

芸術の秋。会場は、参加者はじめ地域の皆さ  
んの作品で飾ります。  
世代を超えて楽しんでいただけるイベントで  
す。秋も深まった麻布へ是非お出かけください。

とき/平成19年 11月17日(土)  
午後1時～4時

ところ/麻布区民センターホール  
(港区六本木 5-16-45)  
麻布地区総合支所地下1階

入場・参加費/無料

お問い合わせ/麻布地区総合支所  
(麻布フェスタ実行委員会)  
電話/03-5114-8812(地区政策課)

## 東麻布商店会 「麻布のE街」 キャラクターが 決定しました!



今回決定した  
キャラクターです。  
Eをモチーフに  
しています。

ザ・AZABU第3号でも募集を呼びかけました、  
「笑顔のあふれる街」「選ばれる街」「エンターテイ  
メントの街」の頭文字を示す「E」をコンセプトに、  
「麻布のE街」として変身中の東麻布商店会のキャ  
ラクターが決定しました!

全国から607点もの応募をいただいた中から、  
厳正なる審査を経て1点を選出しました。ご応募い  
ただいた皆様、まことにありがとうございました。

今後、商店会のお祭りやイベント等に登場し、商  
店街の発展のため活躍していきますのでご期待くだ  
さい!

お問い合わせ/東麻布商店会(担当:長谷川 進)  
電話/03-3583-1906

## 商店街をもっと魅力的に。 キャッチフレーズ募集!! 六本木商店街振興組合

これは、東京ミッドタウンや国立新美術館など  
のOPENを受けて新たに芸術・文化の街づくり  
を行っていく必要があるとの認識で企画したも  
のです。

応募に当たっては、新たに六本木を訪れる人を  
対象に六本木の魅力をアピールするコピーを募集  
します。

詳しくはホームページ  
[www.ractive-roppongi.com](http://www.ractive-roppongi.com)にて。

## ザ・AZABU

Chief 尾崎 恭彦  
Sub Chief 伊東 由希  
Staff 石橋 千恵子  
加藤 智恵  
金子 成一  
木村 定光  
高橋 光  
西野 さつき  
松井 聡  
藤 早苗  
森 明  
谷井 澄子

●配布設置場所のご案内  
六本木1丁目、六本木、広尾、麻布十番の  
各地下鉄駅、丸の内線、丸の内線、丸の内線、  
麻布四丁目、麻布五丁目、麻布六丁目、  
麻布七丁目、麻布八丁目、麻布九丁目、  
麻布十丁目、麻布十一丁目、麻布十二丁目、  
麻布十三丁目、麻布十四丁目、麻布十五丁目、  
麻布十六丁目、麻布十七丁目、麻布十八丁目、  
麻布十九丁目、麻布二十丁目、麻布二十一丁目、  
麻布二十二丁目、麻布二十三丁目、麻布二十四丁目、  
麻布二十五丁目、麻布二十六丁目、麻布二十七丁目、  
麻布二十八丁目、麻布二十九丁目、麻布三十丁目、  
麻布三十一丁目、麻布三十二丁目、麻布三十三丁目、  
麻布三十四丁目、麻布三十五丁目、麻布三十六丁目、  
麻布三十七丁目、麻布三十八丁目、麻布三十九丁目、  
麻布四十丁目、麻布四十一丁目、麻布四十二丁目、  
麻布四十三丁目、麻布四十四丁目、麻布四十五丁目、  
麻布四十六丁目、麻布四十七丁目、麻布四十八丁目、  
麻布四十九丁目、麻布五十丁目、麻布五十一丁目、  
麻布五十二丁目、麻布五十三丁目、麻布五十四丁目、  
麻布五十五丁目、麻布五十六丁目、麻布五十七丁目、  
麻布五十八丁目、麻布五十九丁目、麻布六十丁目、  
麻布六十一丁目、麻布六十二丁目、麻布六十三丁目、  
麻布六十四丁目、麻布六十五丁目、麻布六十六丁目、  
麻布六十七丁目、麻布六十八丁目、麻布六十九丁目、  
麻布七十丁目、麻布七十一丁目、麻布七十二丁目、  
麻布七十三丁目、麻布七十四丁目、麻布七十五丁目、  
麻布七十六丁目、麻布七十七丁目、麻布七十八丁目、  
麻布七十九丁目、麻布八十丁目、麻布八十一丁目、  
麻布八十二丁目、麻布八十三丁目、麻布八十四丁目、  
麻布八十五丁目、麻布八十六丁目、麻布八十七丁目、  
麻布八十八丁目、麻布八十九丁目、麻布九十丁目、  
麻布九十一丁目、麻布九十二丁目、麻布九十三丁目、  
麻布九十四丁目、麻布九十五丁目、麻布九十六丁目、  
麻布九十七丁目、麻布九十八丁目、麻布九十九丁目、  
麻布百丁目

## 編集後記

食欲の秋、文化の秋、芸術の秋、スポーツの秋、  
読書の秋、みなさんはどんな秋をお楽しみでき  
たのか?ザ・AZABU(麻布地域情報紙)  
4号を発行いたしました。  
秋の夜長のひと時にご覧いただけたら幸いです。  
(麻布地区総合支所)



## 「みなとコール」は暮らしの疑問にまとめてお答えします!

区役所のサービスや施設案内、催し情報など、お気軽にお問い合わせください。  
年中無休/午前7時～午後11時 ※英語での対応もいたします。  
電話/03-5472-3710 ファックス/03-5777-8752  
Eメール/info@minato.call-center.jp  
「Minato Call」 information service  
Minato call is a new city information service, available in English every day from 7 a.m. - 11 p.m.  
Visit Minato Call at Tel: 03-5472-3710; Fax: 03-5777-8752. E-mail: info@minato.call-center.jp